

毎週新しい活動レポートをお配りしています。ぜひ来週もお受け取り下さい。



無所属・無党派 無駄使いを許さない福祉充実の政治

# 川村 準

週刊活動レポート

発行者：さいたま 変革の会  
(毎週月曜日発行)

9月15日号

〒336-0017  
南区南浦和2-28-9-102  
携帯 090-1404-2151  
junkawamura1923@gmail.com

無駄使いをい  
許さない

## 議員の海外視察は必要なのか？ 公費視察に問題点あり

安倍首相の訪問国数が、歴代でトップだった小泉首相の48回を超えトップとなりました。さて、私として皆様がお住まいのさいたま市でも度々、市議会議員の公費による海外視察が行われています。市政での海外視察はどうあるべきか。様々な問題点があり改革が必要である、この私の主張をまとめました。

### 市議の海外視察は2種類

市議会の海外視察は大きく分けて、市の友好都市を訪問するものと、政務活動費による個人的なもの2種類があります。

友好都市の訪問は、文字通りさいたま市の友好都市と相互交流はじめ友好関係を築くもの。政務活動費の訪問は、議員個人が他国の政策の勉強の

ために外国を訪問するものです。現行制度では双方とも私は問題があると考えますが、今回は友好都市の視察の問題点を述べます(政務活動費の視察は次号以降に掲載予定)。

友好都市の視察は、直近では8月3日~8日の6日間、市長と同伴で5人の議員が米国の3都市

を訪問しました。姉妹都市リッチモンドへの清水

### 議員同士の親交に税金？

清水市長は記者会見の場で、この議員同伴の海外視察は無駄遣いではないかと記者に質問され、議員同士の親交に寄与するものだと考えていると

市長の表敬訪問に議員が同行したものです。

いたま市議会議員(無所属・無党派、北区選出)

### 順繰りの議員選定でなく 実力本位の制度へ改革を

私の意見としても、今回の海外視察は姉妹都市と言う事で市長単独であれば分かります。

れたら市民はたまったものではありません。市長は記者会見で、福祉と海外視察どちらが大事かと問われ、どちらが大事かという問題ではない、と答えました。しかし、予算には限りがあります。現に、吉田一郎・前さ

しかし、議員が意味もなく5人と多数で公費を使い視察に同行する事に関しては問題です。吉田氏が述べるように、議会を代表する議長や訪問国の言語や文化に詳しい議員が他の議員を代表していくべきであって、順繰

は問題点として「議会の議長とか訪問国の言葉に堪能である議員が行くならば分かる。しかし、事務局の過去の答弁によれば、全議員が任期中にどこかの国へ行けるよう配慮していたり選定基準がおかしい。そもそも本市は旧4市が合併したこともあり、姉妹都市が多すぎる」と語ります。

(参考:さいたま市の姉妹都市は、リッチモンド市(米国)、ピッツバーグ市(米国)、トルーカ市(メキシコ)、鄭州市(中国)、ハミルトン市(ニュージーランド)、ナイイモ市(カナダ)の5カ国6都市)

下記は表面で述べました市長の記者会見の一部、左は戸田市での海外視察の話で同市でも色々問題が起きていますよつです。

また、駅で本レポートを配布していると激励の言葉を頂き、大変感謝しています。今後とも皆様の意見、感想をお待ちしております。

▼市長の定例会見 『埼玉新聞』(8月29日付)

## 重要の交流の士議員

相互に確認し、覚書を交わしました。ボルチモア市ではボルチモア市長との面談、意見交換を行い、政策の先進事例でありますシティスタット会議を視察させていた。シティスタットは、データに基づき行政課題に対応することを目的とした統計システム。参考にする部分について、本市でも研究したいと思う。

ただ、首長や議員の海外視察については、市民の厳しい意見もある。今回の視察も、たとえば議員は自費ではなく、議会の旅費で行っているが

市長 議員は議員同士の交流の一環というつもりでいる。議員同士の交流という点も、私は大きな意味があると思う。通常は市民の皆さんが中心となって交流事業をしており、その現状を議会として把握することも大変重要なこと。それぞれの都市の抱えている課題、取り組んでいること、意見交換したり、直接、「コミュニケーション」することが、大変重要なことではないか。

一方、9月定例会には、福祉施設を市の外郭団体に譲渡することに伴う条例案も提案される。福祉を切り捨てることでもできないか。福祉施設を継続する費用よりも、海外視察の政務調査費の方が価値があると思うのか

市長 福祉は福祉として私たちが非常に重視をして、手厚いサービスをやっている部分もあります。比較してどつちかだけを選ぶというものではないと思います。

市の予算全体として考えるのではなく、福祉は福祉で、海外視察の政務活動費は政務活動費として考えるべきというところなのか

市長 予算編成は総合的に勘案してつくりたいとおもっています。どれとどれの比較ということではないと思います。市民の皆さんの福祉を、広い意味での福祉を向上していく、そういうことも私たちは取り組んでいると考えています。その中で、それぞれ総合的な判断の中で、議案を出しています。

## 海外視察で費用

▼『読売新聞』(8月30日付)

海外視察の旅費返還  
住民監査請求を棄却

戸田市議5人の豪州への海外視察は観光旅行だったとして、同市の市民団体市議の海外派遣をやめさせる会」が239万円の旅費を市に返還するよう求めた住民監査請求で、市監査委員

は28日、「請求には理由がない」として棄却した。

監査委員は、海外視察は見聞を深めるという派遣目的に沿ったとしたほか、中学生交流は市議の働きかけで再開に前進したと評価した。一方で「議員の活動は成果などを公表し、市民から理解されるよう努めるこ

とが望まれる」と意見を付けた。

同会の請求によると、市議5人は2013年10月、豪・リパプール市などを訪問。同会は、中学生交流の再開が目的の視察にもかかわらず、多くの時間がシドニー市の観光スポット巡り

を支出する合理性はないと主張していた。

同会の山岡小麦事務局長は「監査委員の決定はシドニー訪問の是非についてはとんと触れられておらず、全く納得できない」とし、住民訴訟の準備を進めていることを明らかにした。

(「さいたま 変革の会」代表)

## 川村 準 のプロフィール

1987年11月生まれの26歳。旧・浦和市の大牧小学校、大間木中学校、都内の私立・順天高校を卒業後、渡米。2007年ノースイースタン州立大学入学(米国・オクラホマ州)。留学中に、米国人を始め自国の文化に誇りを持つ多数の外国人と触れ合い、日本のあり方を考える機会に。2011年12月卒業後、浦和に戻り、現在、工業系新聞の記者として働きながら、故郷の文化を始め市政の問題点について勉強中です。

さいたま市を川村準と考える会

## さいたま市に求められる政治

— 無所属が出来る議会改革

参加無料

講師：榎本和孝氏(蕨市議会議員)

日時：10月11日(土) 午前10時〜12時

会場：武蔵浦和コミュニティセンター第6集会所

(サウスピア8階)

▼榎本和孝氏プロフィール 2011年蕨市議会議員に当選後、無所属で活躍。蕨議会にて唯一、政務活動費の受け取りを拒否。市政事務の消費増税分の値上げに反対するなど、生活者目線の市政を実現するため日夜取り組んでいる。